Can-Do リスト

福岡県立大牟田北高等学校　英語科

	1年	2年	3年
READING	辞書を適切に使うことができる。	簡単な英語であれば、日本語に訳すことなく段落ごとに大意を理解することができる。	簡単な英語であれば、日本語に訳すことなく文章全体の大意を把握することができる。
	辞書を使い、フレーズごとの日本語訳付きであれば、教科書の内容を大体理解できる。	単語やフレーズや文型をヒントにすれば教科書や英検準2級程度の文章を詳しく読み取ることができる。	平易な文章で辞書を多少引けば、教科書や英検2級程度の文章を読み、その要点や内容のつながりを理解できる。
	Eメール等について、短いメッセージであれば理解できる。	辞書を使えば、広告、パンフレット、海外サイトの文章等から大まかな情報を読み取ることができる。	辞書を使えば、広告、パンフレット、海外サイトから必要な情報を探して内容を把握することができる。
LISTENING	ゆっくりしたスピードであれば、英検3級程度の文章を聞き取り内容を理解することができる。	ゆっくりしたスピードであれば、英検準2級級程度の文章を聞き取り内容を理解することができる。	ゆっくりしたスピードであれば、英検2級程度の文章を聞き取り内容を理解することができる。
	簡単で身近な話題でゆっくりではっきりと話されれば、その中に知っている単語やフレーズを探すことができる。	簡単で身近な話題であれば、内容を大体聞き取ることができ、相づちを打つことができる。	身近な話題で比較的にゆっくりした英語であれば、相手の英語を聞き取り、不明なところを聞き直すことができる。
	ゆっくりはっきりと話されれば、英語での指示や道案内を理解し行動することができる。	日常生活に関することでゆっくりはっきりと話されれば、ほぼ理解することができる。	天気予報や簡単なニュースについて比較的にゆっくりしたスピードであれば要点を聞き取ることができる。
WRITING	文字や符号を正確に理解し、種類ごとの文の形を認識することができる。	時制や語順など、日本語と英語の違いを理解できる。	段落構成を理解し、文意の流れを捉えることができる。
	主語と動詞の基本的なセットを見つけ、文の基本構造を捉えることができる。	語彙集と辞書を使えば、出来事の描写等を短い文章で書くことができる。	語彙集と辞書を使えば、与えられた標題でプレゼンテーションの原稿を書くことができる。
	定型文が与えられれば、挨拶や自己紹介等の簡単な英文を書くことができる。	習った語句・構文と辞書を使えば、好き嫌いや自分の希望、感謝や謝罪等について短い定型文を書くことができる。	習った語句・構文と辞書を使えば、自分自身のことや意見・感想を論理的に書くことができる。
SPEAKING	教科書の内容であれば、簡単な質問に単語レベルで答えることができる。	教科書の内容であれば、英語の質問に簡単な英語を使って口頭で答えることができる。	自分の興味関心のある分野についてであれば、簡単な英語で意見交換をすることができる。
	名前や年齢、誕生日や出身地等について自己紹介を英語ですることができる。	イントネーションや声の大きさにし、簡単な相づちを打って、コミュニケーションを円滑に進めることができる。	今学習した内容についてであれば、口頭で質問に答えることができる。
	教師の後に続けば、正しい発音やイントネーションを真似することができる。	正しい発音やイントネーションに注意しながら自分で短い文章を暗唱することができる。	語彙集を使えば、多少の間違いは恐れずに積極的に自分の考え等を口頭で述べることができる。